

キラにこ 東っ子通信

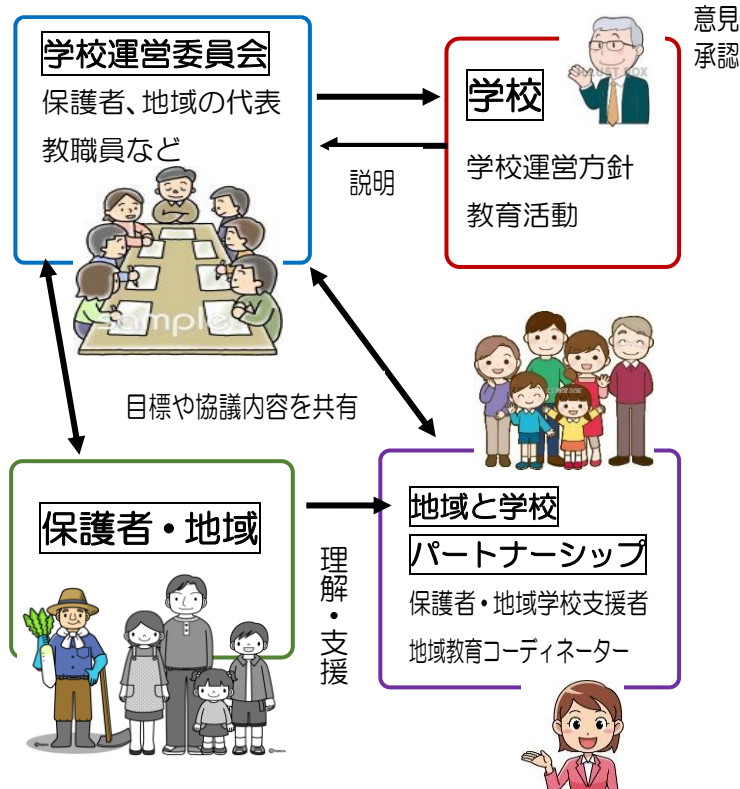
NO. 1 令和4年6月発行

中之口東小学校
CS事務局

コミュニティ・スクールがスタートしました！

コミュニティ・スクールとは、未来の担い手である子どもたちの豊かな成長を「地域総がかり」で支えようという取り組みです。今年度から、全ての新潟市立小・中学校、中等教育学校、特別支援学校でスタートしました。

各学校に設置された「学校運営協議会」で、子どもたちに必要な能力や活動について、保護者と地域、学校と一緒に知恵を出し合い、学校運営の方針を決めていきます。これから、年4回の学校運営協議会で話し合われたことを「キラにこ 東っ子通信」でお知らせします。



～第1回 学校運営協議会が開催されました～

5月30日（月）に第1回学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が開かれ、協議会会長に吉川ケイ子さん、副会長に宗村光代さんが選出されました。そして、学校長が学校運営の基本方針について説明し、委員の皆さんに承認していただきました。また、学校運営に関する意見や質問などが話し合われました。

令和4年度 中之口東小学校教育ビジョン

《教育目標》

- ・進んで学ぶ子
- ・なかよくする子
- ・たくましい子

重点目標

- 自分の考えを進んで表現し 学びを深める子
- 相手の立場や気持ちを考えて 行動できる子
- 自分のめあてに向かい 進んで運動できる子

【学びのプロジェクト】

- お互いの考えを共有し 学び合う授業の構築
- ・つなぐ授業（人・物・こと）
- ・ICTの効果的活用

【心プロジェクト】

- 相手や場に心じた あいさつ・言葉遣い
- ・あいさつ運動
- ・異学年交流

【UDプロジェクト】

- 学校生活全般に おけるUD化
- ・見通しがもてる支持
- ・心地よい言語環境

【からだプロジェクト】

- 調整力を高める 体づくり・体力向上
- ・なわとび運動
- ・カードの有効活用

【支持的風土の醸成】子どもに主体性と共感性を培う

- 人とかかわりつながる学習活動における、自分の考えを創り表現し、人の考えを聞き受ける体験の充実

地域と
ともに

感謝風土・認知風土・肯定風土のある職員集団 チーム東

笑顔で協働

学校運営協議会 地域と学校パートナーシップ事業の推進

- ・学校便り、ホームページ等による情報発信
- ・教育活動への保護者・地域住民の参画と協働
- ・放課後学習支援事業との連携
- ・セーフティスタッフ、花ボランティア、読み聞かせボランティアの協力
- ・こども園・西小学校・中学校との連携
- ・学校運営協議会（CS）

◇学校運営に関する話し合いより◇

祝が子平を小ごなりのイイは止有しはいのしは。

→あいさつは家庭への啓発が欠かせない。PTAが学校と連携して、具体的に家庭に呼びかける手立てを一緒に考えてほしい。

OiPadはどのように使っているのか。

→1年生から使い、家に持ち帰っている。1台を6年間使って返すので、とができる。子どもたちは、写真、カード、計算・漢字練習と楽しんで使っている。どの子も使えるようにすることが課題である。

OiPadを教えてくれる先生がいるとよいのでは。→ICT指導員が定期的に来て指導している。

OiPadと視力の関係はあるのか。

→今のところ、iPadと視力に関するデータはないが、使う時間など家庭で管理するようになっている。学校は管理の手助けをしていく。

